※令和４年度以降入学生用

学校番号	106

令和８年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	論理・表現Ⅰ	2	1	・Earthrise I Advanced ・Vision Quest English grammar ・Vision Quest English grammar workbook ・Vision Quest 総合英語

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・論理・表現Ⅰの授業は、「話すこと（やりとり）（発表）」、「書くこと」、「聞くこと」、「読むこと」という４技能を身につける上で基礎・基本となる文法力をつける授業です。文法を中心とした言語活動を多く行います。授業では積極的に活動に参加しましょう。
・英文法については、実際のコミュニケーションでどのように使われるか、ということを意識して学習することが大切です。常に「英語を使う」ということを意識して学習しましょう。
・音読は外国語学習の中でとても大切な練習の一つです。英語のリズムやイントネーションに気をつけ、聞いている人にきちんと伝わるような音読を心がけましょう。

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第１学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと （やり取り）	話すこと （発表）	書くこと
学習到達目標	・日常的なあいさつができ、身の回りで起こったことや経験したことなどについてやり取りをすることができる。	・300 語程度の英文を、複雑なところは時間をかけて読み、全体の要旨を理解し、大事な点をもれなく理解することができる。	・日常的なあいさつができ、身の回りで起こったことや経験したことなどについてやり取りをすることができる。	・絵、写真など視覚的補助を利用しながら、簡単な語や表現を使って身近なことについて簡単に説明することができる。	・身近な話題に関して読んだり聞いたりした内容の要点を文章で書くことができる。

3 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・外国語の音声、語彙・表現、文法を、実際のコミュニケーションの場面で運用できる技能を身につけている。	・場面・目的・状況等に応じて、幅広い話題について外国語を話したり、書いたりして、情報や考えなどの概要・詳細・意図を適切に伝えあっている。	・外国語の学習を通じて、言語やその背景にある文化を尊重し、自律的・主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
1	Lesson 1 **Introduce yourself to your class** Lesson 2 **How do you spend your weekends?**	書く	a: 文型・動詞・時制について、理解している。 b: 自分のことを知ってもらうために，自分の好きなことなどについての情報や気持ちを自己紹介の文章として書いている。 c: 自分のことを知ってもらうために，自分の好きなことなどについての情報や気持ちを自己紹介の文章として書こうとしている。	定期考査など （ライティング）
		話す（やりとり）	a: 〈S＋V＋C〉と〈S＋V＋O〉の意味・用法の違いを理解してい b: 相手のことを知るために，クラスメートに住んでいるところなどについて質問したり，答えたりしている c: 相手のことを知るために，クラスメートに住んでいるところなどについて質問したり，答えたりしようとしている。	スピーキングテスト
		話す（発表）	a: 身近な話題（自己紹介・旅行）について、自分の経験や意見を説明する技術を身に付けている。 b: 自分の経験や意見を相手によりよく理解してもらえるように、応答する・理由を述べる・激励する・計画する表現を用いるなど、工夫して伝えている。 c: 自分の経験や意見を相手によりよく理解してもらえるように、応答する・理由を述べる・激励する・計画する表現を用いるなど、工夫して伝えている。	スピーキングテスト
		聞く	a. 「インターネットは子供たちにとってよいことよりも悪いことのほうが多い」という論題について会話を聞き、情報や考え、気持ちなどを聞き取る技術を身に付けている。 b. 「インターネットは子供たちにとってよいことよりも悪いことのほうが多い」という論題についての会話を聞き、情報や考え、気持ちなどを聞き取ることができる。 c. 「インターネットは子供たちにとってよいことよりも悪いことのほうが多い」という論題についての会話を聞き、情報や考え、気持ちなどを聞き取ろうとしている	定期考査など
		読む	a. 文型・動詞・時勢について理解している。 b. 身近な話題(学校生活)についた会話を読んで、理解することができる c. 身近な話題(学校生活)についた会話を読んで、理解しようとしている	定期考査など
	中間考査			
	Lesson 3 **Where did you go on vacation?** Lesson 4 **May I ask you a question?** Lesson 5 **Would you like to come with me?**	書く	a: 現在完了形の意味・用法を理解している。 b: 自分の経験や意見を相手によりよく理解してもらえるように、説明・列挙・主張の表現を活用して書いている。 c: 自分の経験や意見を相手によりよく理解してもらえるように、説明・列挙・主張の表現を活用して書こうとしている。	定期考査など （ライティング）
		話す（やりとり）	a: 日常的な話題（趣味・将来・日常生活）について、自分の経験や意見を伝え合う技術を身に付けている。 b: 自分が行ったことがある場所について，クラスメートに伝えたり，相手からの質問に答えたりしている。また，その内容について整理し，発表している。 c: 自分の経験や意見を相手によりよく理解してもらえるように、経験を尋ね、述べる・依頼する・義務を表す・回想する・原因を表す・感情を表す表現を用いるなど、工夫して伝え合おうとしている。	スピーキングテスト
		聞く	a. 経験や職業についてやりとりされる会話を聞き、情報や考え、気持ちなどを聞き取る技術を身に付けてる。 b. 経験や職業についてやりとりされる会話を聞き、情報や考え、気持ちなどを聞き取ことができる。 c. 経験や職業についてやりとりされる会話を聞き、情報や考え、気持ちなどを聞き取ろうとしている。	定期考査など
		読む	a. 完了形、助動詞について理解している。 b. 将来の計画や進路について話す会話や、経験を尋ね、述べる・依頼する・義務を表す・回想する・原因を表す・感情を表す表現を読んで、理解することができる。	定期考査など

※令和４年度以降入学生用

			c. 将来の計画や進路について話す会話や、経験を尋ね、述べる・依頼する・義務を表す・回想する・原因を表す・感情を表す表現を読んで、理解しようとしている。	
	期末考査			
2	Lesson 6 **Something really Japanese** Lesson 7 **How are you preparing for your future?**	書く	a: 受動態・不定詞について、理解している。 b: 自分の経験や意見を相手によりよく理解してもらえるように、主張・説明の表現を活用して書いている。 c: 自分の経験や意見を相手によりよく理解してもらえるように、主張・説明の表現を活用して書こうとしている。	定期考査など（ライティング）
		話す（やりとり）	a: 日常的な話題（交流・交際）について、自分の経験や意見を伝え合う技術を身に付けている。 b: 自分の経験や意見を相手によりよく理解してもらえるように、感謝する・謝罪する・弁解する表現を用いるなど、工夫して伝え合っている。 c: 自分の経験や意見を相手によりよく理解してもらえるように、感謝する・謝罪する・弁解するなど、工夫して伝え合おうとしている。	スピーキングテスト
		話す（発表）	a: 日常的な話題（スポーツ・健康）について、自分の経験や意見を説明する技術を身に付けている。 b: 自分の経験や意見を相手によりよく理解してもらえるように、誘う・申し出る・推薦する表現を用いるなど、工夫して伝えている。 c: 自分の経験や意見を相手によりよく理解してもらえるように、誘う・申し出る・推薦する表現を用いるなど、工夫して伝えている。	スピーキングテスト
		聞く	a. 日常的な会話（買い物・交流）についての会話から情報を聞き取る技術を身に付けている。 b. 日常的な会話（買い物・交流）についての会話から情報を聞き取ることができる。 c. 日常的な会話（買い物・交流）についての会話から情報を聞き取ろうとしている。	定期考査など
		読む	a. 受動態・不定詞について、理解している。 b. 原因・影響を表す表現、喜び・驚きを表す表現、感謝・謝罪・弁解する表現を読んで、理解することができる。 c. b. 原因・影響を表す表現、喜び・驚きを表す表現、感謝・謝罪・弁解する表現を読んで、理解しようとしている。	定期考査など
	中間考査			
	Lesson 8 **Let's enjoy school life!** Lesson 9 **Are you eco-friendly?**	書く	a: 動名詞・分詞・関係代名詞・関係副詞について、理解している。 b: 自分の経験や意見を相手によりよく理解してもらえるように、説明・列挙・主張の表現を活用して書いている。 c: 自分の経験や意見を相手によりよく理解してもらえるように、説明・列挙・主張の表現を活用して書こうとしている。	定期考査など（ライティング）
		話す（発表）	a: 社会的な話題（メディア・異文化理解）について、自分の経験や意見を説明する技術を身に付けている。 b: 自分の経験や意見を相手によりよく理解してもらえるように、描写する・判断の根拠を述べる・定義する・言い換える・経緯を説明する表現を用いるなど、工夫して伝えている。 c: 自分の経験や意見を相手によりよく理解してもらえるように、描写する・判断の根拠を述べる・定義する・言い換える・経緯を説明する表現を用いるなど、工夫して伝えている。	スピーキングテスト
		聞く	a. メディアや異文化理解についての会話から情報を聞き取る技術を身に付けている。 b. メディアや異文化理解についての会話から情報を聞き取ることができる。 c. メディアや異文化理解についての会話から情報を聞き取ろうとしている。	定期考査など
		読む	a. 動名詞・分詞・関係代名詞・関係副詞について、理解している。 b. 説明・列挙・主張の表現や、描写したり判断の根拠を述べたりする表現を理解することができる。 c. 説明・列挙・主張の表現や、描写したり判断の根拠を述べたりする表現を理解することができる。	定期考査など
	期末考査			

※令和４年度以降入学生用

3	Lesson 10 **What sports do you like?** Lesson 11 **Do you use digital devices when you're studying?** Lesson 12 **Recent achievements or advances that have changed the world**	書く	a: 比較・仮定法について、理解している。 b: 自分の経験や意見を相手によりよく理解してもらえるように、主張する表現を活用して書いている。 c: 自分の経験や意見を相手によりよく理解してもらえるように、主張する表現を活用して書こうとしている。	定期考査など（ライティング）
		話す（やりとり）	a: 社会的な話題（国際問題）について、自分の経験や意見を伝え合う技術を身に付けている。 b: 自分の経験や意見を相手によりよく理解してもらえるように、提案する・称賛する表現を用いるなど、工夫して伝え合っている。 c: 自分の経験や意見を相手によりよく理解してもらえるように、提案する・称賛する表現を用いるなど、工夫して伝え合おうとしている。	スピーキングテスト
		話す（発表）	a: 社会的な話題（社会問題）について、自分の経験や意見を説明する技術を身に付けている。 b: 自分の経験や意見を相手によりよく理解してもらえるように、助言を求める・助言する・願望を表す表現を用いるなど、工夫して伝えている。 c: 自分の経験や意見を相手によりよく理解してもらえるように、助言を求める・助言する・願望を表す表現を用いるなど、工夫して伝えている。	スピーキングテスト
		聞く	a. 文化や社会問題について話す会話から、情報を聞き取る技術を身に付けている。 b. 文化や社会問題について話す会話から、情報を聞き取ることができる。 c. 文化や社会問題について話す会話から、情報を聞き取ろうとしている。	定期考査など
		読む	a: 比較・仮定法について、理解している。 b. 提案する・称賛する表現や助言を求める・助言する・願望を表す表現を読んで、理解することができる。 c. 提案する・称賛する表現や助言を求める・助言する・願望を表す表現を読んで、理解しようとしている。	定期考査など
	学年末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度